

報道関係者各位

＜取材のご案内＞

リオオリンピックメダリスト・日本代表選手の出場が決定
「第33回 コナミオープン 水泳競技大会」
2月18日(土)・19日(日)開催

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



来る、2月18日(土)～19日(日)の2日間、東京辰巳国際水泳場(東京都江東区)で「第33回 コナミオープン 水泳競技大会」を開催します。第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)メダリストを筆頭に、日本代表選手やジュニアのトップスイマーを加えた総勢49名の招待選手が、厳しい標準記録を突破した全国のスイマーたちとともにコナミオープンに集結します。

招待選手の顔ぶれは、第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)銀メダリストの坂井聖人(早稲田大学)、銅メダリストの瀬戸大也(JSS毛呂山)、江原騎士(自衛隊体育学校)、小堀勇氣(ミズノ)をはじめ、同大会日本代表の鈴木聡美(ミキハウス)、池江璃花子(ルネサンス亀戸)、清水咲子(ミキハウス)、小関也朱篤(ミキハウス)、渡部香生子(早稲田大学)、1月29日(日)に開催された第10回東京都選手権水泳競技大会において200メートル平泳ぎで世界新記録を樹立した渡辺一平(早稲田大学)ら、合計23名です。また、高校生以下の招待選手枠「ネクストジェネレーション」は、将来に向けて活躍が期待されるジュニアスイマーを対象にしており、今年は26名のジュニア招待選手が出場します。また、大会前日の2月17日(金)は、同会場にて公式練習を行います。(選手は任意参加、時間指定なし)

つきましては、公式練習および本大会に、ぜひとも取材にお越し頂きたく以下の通りご案内申し上げます。なお、取材に関しましてはあくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に大会実行委員会 広報事務局(以下、参照)までお問い合わせください。取材にお越しいただく際には、事前に別添「取材申請書」にご記入の上、FAXにてお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

＜大会概要＞

名称	第33回 コナミオープン 水泳競技大会	 大会ロゴ  第33回 コナミオープン 水泳競技大会 KONAMI OPEN 2017
場所	東京辰巳国際水泳場(東京都江東区)	
日程	2017年2月18日(土)～19日(日)	
主催	コナミオープン 水泳競技大会 実行委員会	
主管	公益財団法人東京都水泳協会	
公認	公益財団法人日本水泳連盟	
後援	スポーツ庁、東京都	
特別後援	一般財団法人上月財団	

【第33回 コナミオープン 水泳競技大会 特設サイト】<http://konamiopen.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

コナミオープン 水泳競技大会 実行委員会 広報事務局(株式会社コナミスポーツクラブ内) ksc_pub@konami.com

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目10番1号 Tel:03-3746-4573 Fax:03-5460-1795

招待選手(23名)

※敬称略、五十音順／所属は2017年2月9日現在の情報

氏名	所属	出場種目①	出場種目②	出場種目③	出場種目④
青木 智美	ATSC.YW	50m 自由形	100m 自由形	200m 自由形	
池江 璃花子	ルネサンス亀戸	50m 自由形	100m 自由形	50m バタフライ	100m バタフライ
今井 月	コカ・コーラ	50m 自由形	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	200m 個人メドレー
江原 騎士	自衛隊体育学校	200m 自由形	400m 自由形	1500m 自由形	
金子 雅紀	YURAS	50m 背泳ぎ	100m 背泳ぎ	200m 背泳ぎ	
古賀 淳也	第一三共	50m 背泳ぎ	100m 背泳ぎ	100m 自由形	
小関 也朱篤	ミキハウス	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	
小長谷 研二	RPGee	50m 平泳ぎ	100m 自由形		
小堀 勇氣	ミズノスイムチーム	100m 自由形	200m 自由形		
坂井 聖人	早稲田大学	200m 自由形	400m 自由形	100m バタフライ	200m バタフライ
酒井 夏海	スウィン南越谷	50m 背泳ぎ	100m 背泳ぎ	200m 背泳ぎ	
塩浦 慎理	イトマン東進	50m 自由形	100m 自由形		
清水 咲子	ミキハウス	100m 平泳ぎ	100m バタフライ	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー
鈴木 聡美	ミキハウス	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	
瀬戸 大也	JSS 毛呂山	100m バタフライ	200m バタフライ	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー
高橋 美帆	ミキハウス	100m 平泳ぎ	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー	
寺村 美穂	セントラルスポーツ	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	100m バタフライ	200m 個人メドレー
中村 克	イトマン東進	50m 自由形	100m 自由形		
長谷川 涼香	東京ドーム	50m バタフライ	100m バタフライ	200m バタフライ	
藤森 太将	ミキハウス	50m 自由形	50m バタフライ	200m 個人メドレー	
持田 早智	ルネサンス幕張	100m 自由形	200m 自由形	200m バタフライ	
渡辺 一平	早稲田大学	100m 平泳ぎ	100m 自由形	200m 自由形	200m 個人メドレー
渡部 香生子	早稲田大学	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ		

招待選手・「ネクストジェネレーション」枠(26名)

※敬称略、五十音順※敬称略、五十音順／所属は2017年2月9日現在の情報

氏名	所属	出場種目①	出場種目②	出場種目③	出場種目④
浅羽 葉	ヴァリュウ SS	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	
居相 良介	横浜サクラ SS	50m バタフライ	100m バタフライ	200m バタフライ	
飯塚 千遥	ルネサンス銚子	50m 自由形	50m バタフライ	100m バタフライ	
泉原 凧沙	コナミススポーツクラブ 天王町	50m 背泳ぎ	100m 背泳ぎ	200m 背泳ぎ	
岩田 睦生	豊川高校	50m 背泳ぎ	100m バタフライ	200m バタフライ	
遠藤 柊斗	三菱養和 SS	100m 背泳ぎ	200m 背泳ぎ		
大内 紗雪	ダンロップ SC	50m 自由形	100m 自由形	200m 自由形	
小野 吏久人	タップ龍ヶ崎	400m 自由形	400m 個人メドレー		
齋藤 咲恵	豊川高校	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ		
阪本 祐也	大紀 SC	50m バタフライ	100m バタフライ	200m バタフライ	
佐々木 杏奈	ATSC.YW	100m 自由形	200m 自由形	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー
柴田 夏海	コナミススポーツクラブ 北浦和	50m 自由形	200m 自由形	400m 自由形	
菖池 竜輝	コナミススポーツクラブ 三田	200m 自由形	400m 自由形	1500m 自由形	
高橋 洗輝	前橋 SS	400m 自由形	1500m 自由形		
竹内 智哉	ヨコハマ SC	200m 自由形	200m 背泳ぎ	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー
谷口 卓	津田四日市 SS	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	
津田 絵梨那	イトマン SS	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ		
初谷 智輝	東京 SC	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー		
深沢 大和	Style1	50m 平泳ぎ	100m 平泳ぎ	200m 平泳ぎ	
幌村 尚	ナイス SP	50m バタフライ	100m バタフライ	200m バタフライ	
溝畑 樹蘭	コナミススポーツクラブ 本店西宮	100m 自由形	200m 個人メドレー		
宮本 一平	スウィン大宮	200m 平泳ぎ	200m 個人メドレー		
室木 未菜	イトマン上石神井	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー		
柳川 大樹	SP 報徳金沢	100m 背泳ぎ	200m 背泳ぎ	200m 個人メドレー	
山川 唯巴	ルネサンス幕張	50m バタフライ	100m バタフライ	200m バタフライ	
吉田 淳哉	日大豊山高校	400m 自由形	1500m 自由形		

1. 取材申請について

申込は全て本案内書に添付された取材申請書による事前申請のみとなります。

取材の申請は2月16日(木)必着で、広報事務局までFAXにてお送りください。締め切り後のお申し込みや、当日会場での直接のお申し込みはお受けいたしかねますので、予めご了承ください。

人数調整が必要な場合および取材をお断りする場合は、広報事務局よりご連絡いたします。

2. 取材について

(1) ADカードの受け渡し

報道受付にてADカードをお渡しします。初回来場時は名刺を2枚ご持参ください。なお、会場内ではADカードを必ず着用してください。ADカードは期間中自己管理でお願いします。

(2) 会場への入場について

報道受付は警備室側入り口でございます。

ご入場の際は、毎日必ず報道受付にてご記帳をお願いします。

スペースの都合上、報道専用の駐車場はございません。近隣の一般駐車場をご利用ください。

(3) プレスワーキングルームについて

プレスワーキングルームを東京辰巳国際水泳場会議室に設けています。

利用可能時間は18日(土)8時～20時30分、19日(日)8時～19時30分までとなります。時間厳守をお願いします。(公式練習日は14時30分～19時)

(4) インタビューについて

1位～8位に入賞した選手は競技終了後にミックスゾーンを経てサブプールに戻りますので、取材はミックスゾーンで行ってください。

本大会では、インタビュールームは設けておりませんので、ミックスゾーンでの取材にご協力ください。

(5) その他

リザルトスペースは、プレスワーキングルーム内に設置します。プールアリーナ内は土足厳禁です。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意ください。

会場内の選手席位置には立ち入りできません。

公式練習日の取材については、当日広報スタッフの指示に従ってください。

3. 大会期間中の取材についてのお願い

(1) ペン記者の皆様へ

- ・プールサイド本部席横に記者席をご用意します。
- ※プールサイド記者席の使用はレース終了時までです。
- ※プールサイド記者席の指定席設置はありません。
- ・ミックスゾーンの混雑が予想される場合は、各社立ち入り人数を制限する場合があります。予めご了承ください。
- ・ミックスゾーンでの取材は、基本的に ENG クルー→ペン記者の順番です。

(2) スチールカメラの皆様へ

- ・ワーキングルーム内に機材置き場をご用意します。
- ・撮影場所は2F 客席(スタンド)席、電光掲示板下、プールサイド看板裏の3カ所です。
- ※電光掲示板下以外は三脚使用不可。
- ・プールサイドでの撮影は着席による撮影をお願いします。
- ・2F 客席(スタンド)席からプール全体の俯瞰の撮影を希望される方は報道受付にお申し出ください。
- ・報道目的以外の使用は、必ず広報事務局または報道受付にお問い合わせください。

(3) ENG クルーの皆様へ

- ・本大会のホスト TV 局は BS 朝日です。
- ・ワーキングルーム内に機材置き場をご用意します。
- ・撮影場所は 2F 客席(スタンド)席、電光掲示板下、ミックスゾーンの3カ所です。
- ・カメラ台数は各系列3台(民生用デジタルカメラ含む)までに制限させていただきます。
- ・いずれの撮影位置も、競技開始から終了まで移動できません。
- ・ミックスゾーンの混雑が予想される場合は各社立ち入り人数を制限する場合があります。予めご了承ください。
- ・ミックスゾーンでの取材は、基本的に ENG クルー→ペン記者の順番です。
- ・報道目的以外の使用は、必ず広報事務局または報道受付にお問い合わせください。

4. 備考

フリーランスの方は、掲載媒体名、掲載日、掲載内容を必ず明記して取材申請書をご提出ください。

※スイミングクラブや本大会協賛各社は、報道とは別扱いです。詳細は広報事務局までお問い合わせください。

<本件に関するお問い合わせ先>

コナミオープン 水泳競技大会 実行委員会

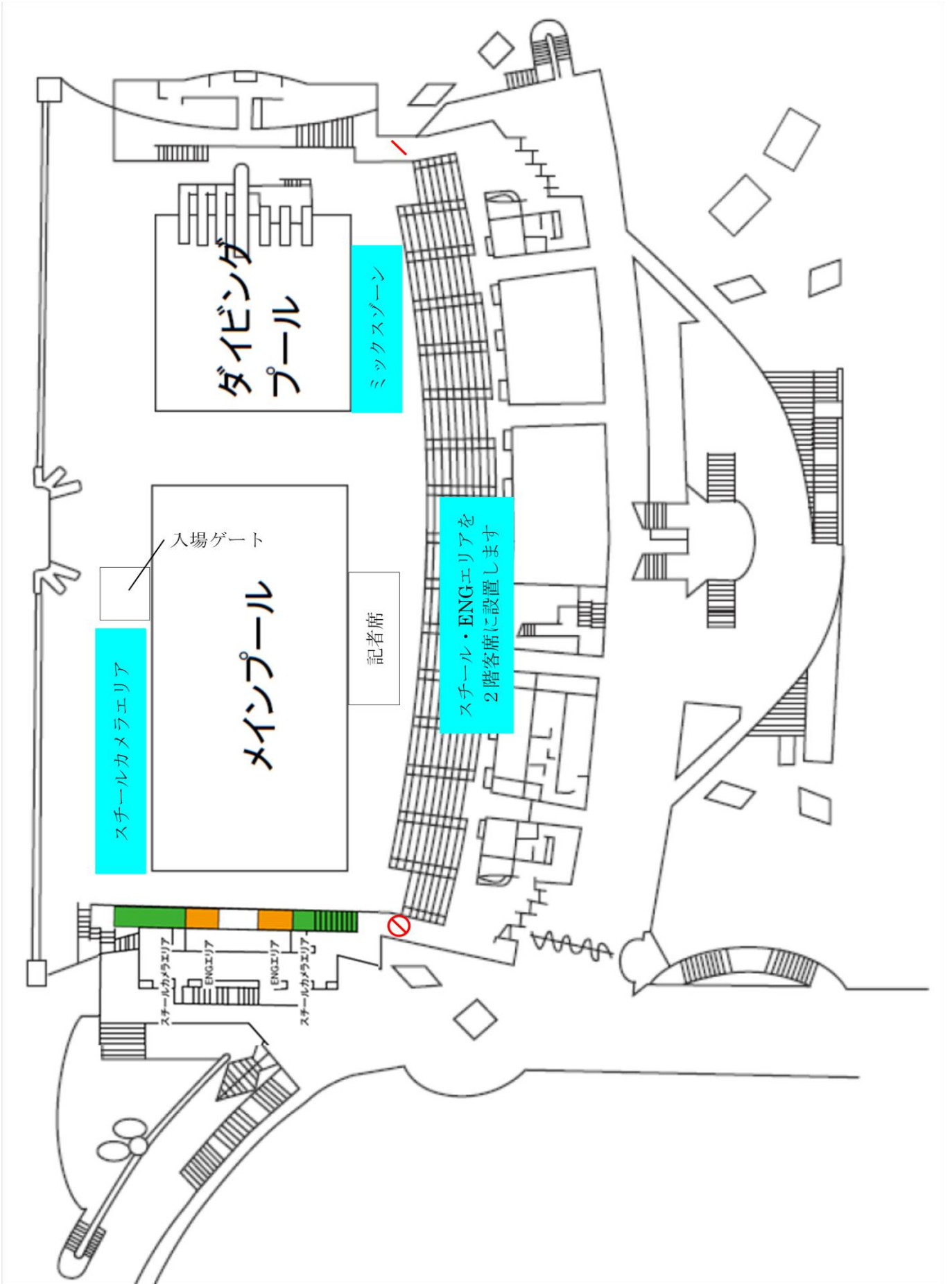
広報事務局(株式会社コナミスポーツクラブ広報グループ内)

TEL:03-3746-4573(大会期間中はメールでお問合わせください)

FAX:03-5460-1795

Mail:ksc_pub@konami.com

報道エリア図面



申込先:コナミオープン 水泳競技大会 実行委員会 広報事務局

FAX:03-5460-1795

第 33 回 コナミオープン 水泳競技大会
取材・撮影事前申請書

申込期限:2月16日(木)

第 33 回 コナミオープン 水泳競技大会 実行委員会 広報事務局 行

2017 年 月 日

申請会社名			
住 所	〒		
連絡責任者			
電話番号		FAX 番号	
日 時	公式練習/2月17日(金)、大会期間/2月18日(土)~19日(日) 2日間		
	申請者名	区分	取材日 <small>※来場される日に○印をお付け下さい。</small>
1		記者・スチールカメラ・ENG	2/ 17・18・19
2		記者・スチールカメラ・ENG	2/ 17・18・19
3		記者・スチールカメラ・ENG	2/ 17・18・19
4		記者・スチールカメラ・ENG	2/ 17・18・19
5		記者・スチールカメラ・ENG	2/ 17・18・19

※1 枚に書き込めない場合はコピーしてご利用ください。

その他の媒体・フリーランスの方は下欄にもご記入ください。

出版社名	掲載媒体
編集長名	掲載日
掲載内容	

競技会会場に入場の際に、名刺 2 枚をお持ちください。